

ボランティアセンター

壮瞥町のボランティア活動の活性化を目的に、次の活動を行います

- 1 ボランティア活動を行う団体に対し補助金で活動を支援します
- 2 ボランティア活動を希望する方と、活動を必要とする方をつなぎます
- 3 ボランティアの輪を広げるため、取り組みやすい活動を企画し、「ボランティアスタート（初めてのボランティア）」の機会を作ります
- 4 活動の活性化に必要な知識や技術を学ぶ研修会を企画、実施します

個人ボランティアの登録を募集しています

(1) ボランティアのマッチング

- 内容：ボランティアして欲しい人と、ボランティアしたい人をつなぎます。お電話頂けるか、または来所頂ければ、「して欲しいこと」「できること」を登録できますので、お気軽にお電話ください（電話 66-2511）

☆☆

(2) 配食サービスのお弁当を利用者に配達する

- 場所：壮瞥町内の各方面（滝之町、久保内方面、壮瞥温泉方面で希望する方面）
- 内容：社協が行う『配食サービス』のお弁当を利用者宅へ配達します。
- 頻度：平均月1～2回

（担当地区で異なりますが、ご希望に応じ調整します）

※自家用車を使って頂くことから、年度末に少額の燃料代をお支払いしています。

① 配食ボランティアの流れ		
所要時間： 20分から30分程度	16時30分頃	長日園集合
	平均10分程度	お弁当を袋に詰める
	16時40分頃	長日園出発
	15分～20分程度	利用者宅配達 2～5件程度

ご協力頂けるボランティアが多いほど、次の担当日迄が長くなり、個々の負担も減ります。

月に1回1時間くらいの活動ですが、ご協力頂ける方は社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。いつまでも自宅で安心して生活出来るまちづくりのために、皆さまのご協力をお願い致します。



ボランティアセンター加盟団体紹介

◆壮瞥町婦人ボランティアグループあかね会

●活動内容：

「細く長く」をモットーに、福祉施設や保育所・小学校に提供する雑巾作りや提供安否確認のための友愛訪問など身近な福祉活動や社協事業に協力しています。月例会で集まり手作業するほか、町外研修で見聞を広め活動に活かしています。

- 年に1度の町外視察研修で見聞を広めます。
- 高齢者独り世帯を月2回、安否確認等のため訪問（社協事業協力）
- 10月1日から延べ3日間の赤い羽根街頭募金に協力（社協事業協力）
- ふれあい敬老昼食会の運営に協力（社協事業協力）
- 昭和新山国際雪合戦の食材の下準備に協力（雪合戦実行委員会協力）
- 交通安全テント検問に協力（交通安全推進委員会協力）など

- 加入申し込みは、会長 斉藤（66-2071）、または事務局 畠山（66-3045）まで。



◆ボランティア友の会こもれび

●活動内容：

ボランティア友の会こもれびの起こりは、平成23年に遡ります。数人の同志が集まり、当時は外部や入居者同士の交流も少なかった支援ハウスの入居者と定期的に交流する機会を作りました。月2回の訪問では、小物や壁飾りを作ったり、折り紙を折ったり、大きな声で歌を唄ったり、トランプや脳活でお茶とお菓子を楽しんだり、参加する皆が大満足の時間を共有しています。

平成25年には現在の名称となり、支援ハウスの定期交流に加え、社協のあっぱる広場の企画と運営に参加して、参加者と一緒に楽しめるよう工夫しています。ぜひ一緒に支援ハウスやあっぱる広場に足を運び、共に楽しい時間を過ごしませんか。活動日をお知らせしますので、代表の佐藤美智子（66-2759）までお電話ください。お待ちしております。



◆壮瞥町老人クラブ連合会

●活動内容：

町内の高齢者が集まり、仲間づくり、生きがいづくりのほか、子ども見守り隊活動や奉仕活動で社会貢献もしています。詳しくは、本誌25頁をご覧ください。